

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会2020（プール） 準備状況及び中止判断について

- 2021年1月8日(金)現在、当該競技会は「実施する」方向で準備を進めていますが、日本国政府による首都圏（1都3県）を対象とする緊急事態宣言の発出を受け、関係諸機関の情報を収集しつつ、開催可否を検討しています。
- エントリー受付を以下の通り変更いたします。
 - 以下の4点（費用の支払いを伴わないもの）は従来通りの締切日〔1/13(水)及び1/22(金)〕までに手続きをしてください。
 1. 出場チームのエントリーデータ提出【1/13(水) 23時59分59秒】
 2. 出場チームの参加同意書提出【1/13(水)消印有効】
 3. テクニカルオフィシャルの資格取得及びエントリー（選出審判員含む）【1/13(水) 23時59分59秒】
 4. 1/13(水)エントリー締切日以後に行う種目変更の申請【1/22(金) 23時59分59秒】
 - 以下の5点（**費用の支払いを伴うもの**）の締切日を3週間延期します。後述の開催可否判断日及びその判断内容をもって**支払い手続きを進めてください。変更後の締切日時：2021年2月3日(水)23時59分59秒まで**
 - ① 出場チームのエントリー費（個人参加費・個人種目追加費・チーム参加費）
 - ② 出場競技者の2020年度選手登録費（未登録の場合）
 - ③ 出場チームの2020年度加盟団体登録費（未登録で登録を希望する場合）
 - ④ テクニカルオフィシャルの2020年度資格登録費（未登録の場合）
 - ⑤ 1/13(水)エントリー締切日以後に行う種目変更の諸費用（変更手数料と追加参加費）
- 以下の日程を目安に、今後の開催可否について判断をいたします。
 - 競技会開催の約2週間前
 - 競技会開催の約1週間前（2次要項公表）

- 参加費の扱いについて、1次要項から次の通りに変更いたします。
本競技会に限り、新型コロナウイルスの流行に対し、今後感染拡大の危険性、流行のピークなどをふまえ事前に開催中止と判断された場合はこの限りではない。この場合による参加費返金は以下の通りとする。但し、振込手数料は返金額から差し引くこととする。
 - ・ 競技会当日から**1週間以上前**の判断による場合：参加費の70%を返金 *** 目安2021/2/5(金)以前**
 - ・ 競技会当日から**1週間以内**の判断による場合：返金しない
- 但し、国内の感染状況が悪化し、関係諸機関による措置（緊急事態宣言の発令、移動の制限・自粛、など）がとられた場合は、判断日に依らず、やむなく競技会を中止とする場合があります。

《2021年1月》

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13 従来締切日 データ等提出	14	15	16
17	18	19	20	21	22 変更締切日	23
24	25	26	27	28	29 判断①	30
31	1	2	3	4	5	6

《2021年2月》

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 延期締切日 費用支払い	4	5 判断②	6
7	8	9	10	11	12	13 Day.1
14 Day.2	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	1	2	3	4	5	6